

感染状況・医療提供体制の分析(5月11日時点)

【岡山県専門家有志】
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計		前回の数値 (5月4日時点)	現在の数値 (5月11日時点)	前回との比較	分析コメント
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	2924人 (155.8人)	5177人 (275.8人)	→	<p>総括コメント</p> <p>レベル5. 感染が広範囲に拡大しており最大限の警戒が必要</p> <p>新規陽性者は<u>人口10万人当たり276人</u>と増加。陽性者における割合は、10代と20代で増加し、4割強を占める。直近では学校でのクラスターが続発している。</p> <p>GWの人流増加のためか、若い世代での陽性者の増加が著しい。今後、他の世代への感染拡大を懸念。特に高齢者の感染状況と医療への影響に注視する必要がある。更なる拡大を予防するため、基本的感染対策徹底が必要。</p>
		60歳以上 (総数に占める割合)	236人 (8%)	410人 (8%)	→	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	1496人	2546人	→	
		県南西部	1072人	2065人	→	
		高梁・新見	37人	81人	→	
		真庭	16人	47人	→	
	市中潜在・ ③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	870人 (調査中を除く)	1629人 (調査中を除く)	→	
割合 (③/①)		39.3% (調査中を除く)	44.7% (調査中を除く)	→		
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)		102人 (18%)	95人 (17%)	→	<p>総括コメント</p> <p>レベル2. 体制逼迫の状態は緩和されつつあると思われる</p>
	⑤宿泊療養者数		102人	119人	→	<p>宿泊・自宅療養者数は増加も、入院患者数は微減。GW明けの感染者増が医療体制に影響を及ぼしつつある。</p>
	⑥自宅療養者数		3320人	4445人	→	
	⑦重症者数		1人	1人	→	